

花屋さんが教える
秋・冬の切り花、シクラメン・ポインセチアの管理法

秋・冬の切り花の管理法

01 新鮮な水を使う

切り花には新鮮な水が必要です。室内の気温が15~17℃を超えると水中の細菌が増殖し、花の導管や支管を詰まらせます。暖房の効いた部屋での管理には気を付けましょう。

02 延命剤を使う

切花用の延命剤を花瓶の水に適切な分量を溶かしてから花を生けます。延命剤には細菌の増殖を防ぐ殺菌剤、花の導管や支管の詰まりを通す界面活性剤、栄養となる糖が入っています。延命剤を使うと水替えの頻度を少なくすることができ、蕾もきれいに咲いて長持させてくれます。

シクラメンの管理法

01 育てる場所

室内の日当たりのよい窓辺で管理します。昼間と夜間の温度差は10~15℃位が理想です。温度差が20℃以上になると株が傷むので注意が必要です。

02 水やり

鉢土の表面が乾いてきたら、葉をめくって球根の頂部に水がかからないように、株元にたっぷりとお水をやりします。

ポインセチアの管理法

01 育てる場所

室内の日の当たる窓辺ではなく部屋の中心で木陰程度の場所を好みます。温度変化に弱く窓のそばは夜間の温度が下がるので避けて下さい。寒さにも弱いので最低10℃以上で管理してください。

02 水やり

水が葉にかからないように鉢底から流れ出るまでたっぷりあげます。

これらの管理法を実践することで、秋から冬の時期の花を美しく保つことができます。

ただし、花の種類によって最適な管理方法が異なる場合があるため、特定の花についてのケア情報を調べることもおすすめです。

花を愛でるライフスタイルを楽しんでみませんか。

花は人々の心を癒し、心豊かな暮らしをもたらしてくれます。毎日の生活に花を取り入れることで、気分や雰囲気が高まるのが知られています。日々の暮らしの中で花を生けたり、親しい人に花を贈るなど、毎日の暮らしに少しだけ彩りを加えてみましょう。



花を愛でる3つのご提案

- 日頃の生活に花を取り入れましょう。
- 花で施設や地域を飾りましょう。
- 花を楽しみ、魅力を共有しましょう。 @fukushima.engel



ふくしまの
花とくらす
秋冬



秋から冬の時期の福島県産の「花」。

福島県は、浜通り・中通り・会津とそれぞれ気候や風土の異なる自然環境を活かした花の栽培が盛んな地域です。

秋から冬の時期も、露地やハウスなどでいろいろな花が栽培され出荷されています。ぜひ福島県産の花を暮らしの中でご利用ください。



りんどう

出荷時期 6月～11月

[生産が多い市町村] 南会津町、只見町、下郷町、二本松市、いわき市



スプレーギク

出荷時期 6月～12月

[生産が多い市町村] 二本松市、本宮市、玉川村



宿根かすみそう

出荷時期 6月～11月

[生産が多い市町村] 昭和村、柳津町、南会津町、会津美里町、会津若松市



トルコギキョウ

出荷時期 6月～11月

[生産が多い市町村] 会津若松市、川俣町、郡山市、猪苗代町、会津坂下町



ダリア

出荷時期 9月～12月

[生産が多い市町村] 福島市、塙町、三春町、南会津町



ストック

出荷時期 10月～3月

[生産が多い市町村] 会津若松市、会津坂下町、郡山市



ユーカリ

出荷時期 9月～12月

[生産が多い市町村] 会津若松市、福島市、浪江町



シクラメン

出荷時期 9月～12月

[生産が多い市町村] いわき市、中島村、郡山市



キンギョソウ

出荷時期 10月～1月

[生産が多い市町村] 郡山市、浪江町、檜葉町



ポインセチア

出荷時期 11月～12月

[生産が多い市町村] 矢祭町、塙町



ランンキュラス

出荷時期 1月～4月

[生産が多い市町村] 会津若松市、いわき市



パンジー

出荷時期 9月～12月、3月～4月

[生産が多い市町村] 会津若松市、猪苗代町、湯川村